高精度放射線治療センター
High-Precision Radiotherapy Center

詳細はこちら

センター長
しぶや　けいこ
澁谷　景子



専門
放射線治療全般

スタッフ

むくもと　のぶたか
副センター長 **椋本　宜学**
【専門】 医学物理学、放射線治療計画

業務内容・特徴

当院がんセンターの構成部門として、2022 年に設立しました。がん診療に取り組むほぼすべての診療科、部門と連携し、強度変調放射線治療 (IMRT) ／強度変調回転放射線治療 (VMAT)、定位放射線治療、画像誘導放射線治療といった高精度放射線治療の実践とその精度管理、および臨床研究や開発を行っています。2022 年度からは、新規治療装置、MR リニアック（Unity、エレクタ社製）の稼働を開始しました。MR リニアックは体内にある腫瘍を MRI にてリアルタイムに視認しながら放射線を狙い撃ちすることのできる画期的な装置です。欧米を中心に世界有数のがんセンターや大学病院にて使用が開始されていますが、日本ではまだ保有施設が少なく、当院が西日本で唯一、使用可能な施設となっています。これらの装置を用いて、これまで以上に体にやさしい新たながん治療を実践するとともに、国際水準に適合した先進的な施設として、最先端のがん治療を安心、安全に提供できるよう万全の体制づくりに取り組んでいます。

主な検査機器・設備

・MR リニアック装置 1 台（Unity）
・高エネルギー放射線治療装置 2 台（Synergy、VersaHD）
・密封小線源治療装置 1 台（マイクロセレクトロン HDR）
・放射線治療計画用 CT 装置 1 台（SOMATOM Confidence）

ゲノム医療センター
Medical Genomics Center

詳細はこちら

センター長
すみ　としゆき
角　俊幸



専門
女性病態医学

スタッフ

やしろ　まさかず
副センター長 **八代　正和**
【専門】 遺伝性腫瘍外科学

せと　としゆき
副センター長 **瀬戸　俊之**
【専門】 臨床遺伝学

業務内容・特徴

ゲノム医療センターでは、主治医から紹介を受けた患者さんの遺伝子関連疾患に関する疑問や不安に対し、臨床遺伝専門医や遺伝性腫瘍専門医、ならびに日本遺伝カウンセリング学会・日本人類遺伝学会認定の遺伝カウンセラーを中心とするチームが遺伝カウンセリングを提供しています。医学的・遺伝学的情報の提供と心理的支援を通じて、患者さんの理解と治療選択をサポートしています。

また、当院は未診断疾患イニシアチブ（IRUD）拠点病院として、希少・難病疾患の診断支援にも取り組んでおり、最新のゲノム解析を活用した診療により、未診断のまま経過している患者さんの診断を行っています。

さらに、当院は厚生労働省からエキスパートパネル実施可能がんゲノム医療連携病院に指定されており、患者さん一人ひとりに最適化された医療を行うがんゲノム医療を推進しています。保険診療としてがん遺伝子パネル検査を実施したのち、院内で多職種の医療専門家によるエキスパートパネル（専門家会議）を開催し、検査解析結果にもとづく精密な治療決定が迅速に行える体制を整えています。

主な検査機器・設備

プライバシーに配慮し、落ち着いた環境でお話が出来るよう、外へ音の漏れにくい個室の遺伝カウンセリングルームを設置しています。